



明光ネットワークジャパン 台湾での個別指導塾事業展開に向けた合弁会社を設立 マスターフランチャイズ契約を締結

個別指導塾「明光義塾」を全国展開する株式会社明光ネットワークジャパン（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：渡邊 弘毅）は、台湾での個別指導塾事業展開に向け合弁会社を設立し、同社とのマスターフランチャイズ契約を締結いたしました。

2016年3月には、台湾における「明光義塾」教室の開校をスタートする予定です。



左から 明光文教事業 董事長（翰林出版 董事長）陳炳亨、
明光ネットワークジャパン 代表取締役社長 渡邊弘毅、明光文教事業 総經理（百大文教 董事長）楊佳叡

当社は、「教育・文化事業への貢献を通じて人づくりを目指す」「フランチャイズノウハウの開発普及を通じて自己実現を支援する」という2つの経営理念を掲げ、「自立学習」「個別指導」方式による個別指導塾「明光義塾」を直営及びフランチャイズシステムにより全国展開しております。「明光義塾」は総生徒数136,890名、教室数2,137教室と、学習塾業界随一の規模（2015年8月末現在）となっており、個別指導塾のパイオニアとして、その運営及びフランチャイズ展開ノウハウに高い評価を受けております。

当社の個別指導塾の運営ノウハウを活用し、台湾における「明光義塾」の教室展開を進めるため、当社は2015年11月4日、台湾における教育事業会社 翰林出版グループ及び百大文教とともに合弁会社「明光文教事業股份有限公司」を設立いたしました。

2015年11月11日、当社は合弁会社「明光文教事業股份有限公司」とマスターフランチャイズ契約を締結し、台湾における個別指導塾事業の運営・展開に関する独占的権利を付与する運びとなりました。

翰林出版グループは、1974年に設立された教科書及び教育出版物の出版会社を中心とし、出版において広い経験を有するとともに、広域の流通網を有しております。また集団塾の運営など、多角的事業を展開しております。

また、百大文教は、台中にて学習塾を営む3つの塾グループの戦略的統括会社で、2011年に設立されました。合計で17校舎の学習塾を運営しております。

今回の合弁会社設立及びマスターフランチャイズ契約の締結は、当社にとって本格的な海外展開の第一歩を踏み出すものとなります。今後、個別指導塾の需要の増加が見込まれる台湾において、当社が有する個別指導塾の運営ノウハウやブランドを活用し、個別指導塾「明光義塾」の教室展開を進めてまいります。

2016年3月には「明光文教事業股份有限公司」の直営教室として「明光義塾」を開校し、その後、直営教室及びフランチャイズ教室を順次開校する予定です。

■株式会社明光ネットワークジャパン（東証1部上場）（<http://www.meikonet.co.jp/>）

「教育・文化事業への貢献を通じて人づくりを目指す」、「フランチャイズノウハウの開発普及を通じて自己実現を支援する」という2つの経営理念を掲げ、「自立学習」「個別指導」方式による個別指導塾「明光義塾」を直営及びフランチャイズシステムにより全国2,100教室以上展開しております。

また、早稲田アカデミー個別進学館（高学力層向け個別指導塾）、明光サッカースクールや明光キッズ（学童保育）など、様々な新規事業にも積極的に着手し、教育・文化事業を核として更なる成長を図り、人づくりのトップカンパニーを目指しております。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社明光ネットワークジャパン 海外事業開発部 勝部
TEL : 03-5332-6401 FAX : 03-5332-7404
E-MAIL : info@meikonetnetwork.jp